



## あなんカルチャー

### ■ 夢ホールホワイエコンサート「はるいろフルーツ」

**日時** 3月8日(土) 14:00～14:45  
**場所** 夢ホール(文化会館)  
**出演者** 飯田 緑(フルーツ)  
 美馬かおり(ピアノ)  
**曲目** 愛の挨拶、精霊の踊り、  
 宵待ち草ほか



**入場料** 500円(ワンドリンク付き)、  
 仲良しチケット(2人以上20%割引、  
 5人以上40%割引)※前売りのみ  
 ※入場料は小学1年生から必要です。  
**問い合わせ** 文化会館(☎21-0808)へ

### ■ 劇団四季ファミリーミュージカル「桃次郎の冒険」

桃太郎の弟“桃次郎”の大冒険をお楽しみください。  
**日時** 2月23日(日) 19:00開演(18:30開場)  
**場所** コスモホール(情報文化センター)  
**入場料** 全席指定 S席4,500円 補助席3,000円  
 A席4,000円  
 ※3歳未満の方は入場できません。無料託児あり  
 ます。2月9日(日)までにお申し込みください。  
**問い合わせ** 情報文化センター(☎44-5000)へ

### ■ 明治大学マンドリン倶楽部演奏会

懐かしく親しみやすいマンドリンの  
 演奏を存分にお楽しみください。



**日時** 3月4日(火) 18:30開演  
**場所** コスモホール  
 (情報文化センター)  
**ゲスト** ダ・カーポ  
**入場料** 全席自由 2,500円(当日500円増し)  
 2枚セット 4,500円  
 3枚セット 6,000円  
**問い合わせ** 情報文化センター(☎44-5000)へ

### ■ 阿南市制施行55周年記念事業「月亭八方一門会」

**日時** 3月8日(土) 14:00開演(13:30開場)  
**場所** コスモホール(情報文化センター)  
**入場料** 全席自由  
 一般2,000円 学生1,000円  
 ※当日500円増し  
 ※3歳未満の方は入場できません。無料託児あり  
 ます。2月28日(金)までにお申し込みください。  
**問い合わせ** 情報文化センター  
 (☎44-5000)へ

出演者



月亭八方



月亭八光



月亭方正



月亭遊方

## 阿南市の文化財

阿南市文化財保護審議会

会長 湯 浅 良 幸

### 続・徳島藩の足軽

足軽、中間、下人は旧軍隊で言え  
 ば「下士官兵」によく似ている。足  
 軽といってもピンからキリまでである  
 ように、下士官兵も同様だ。曹長  
 (上等兵曹)と二等兵では月とスッ  
 ポンの違いがあった。

しかし、明治建軍以来、昭和二十  
 年敗戦で軍隊が消滅するまで身分差  
 は厳然として残っていた。

明治時代、士官は別格とされた。  
 いわゆる兵隊は中士(准士官)下  
 士(下士官)兵(卒)としてひとく  
 くりに扱われた。だから、やがて准

士官(陸軍は特務曹長後に准尉。海  
 軍は兵曹長、上等兵曹の時代もあ  
 った)、下士は下士官に改められた。  
 兵は上等兵が「兵」で、一等兵、二  
 等兵は兵でなく「卒」だった。だか  
 ら兵のことを「兵卒」といった。

日中戦争時、陸軍に「輜重輸卒」と  
 という兵隊がいた。二等兵は肩章に  
 星が一つくっ付いていたが、輸卒は  
 「赤ベタ」だった。任務は馬を曳い  
 て荷物を運ぶ仕事だった。ザレ歌に  
 「蝶がトンボや鳥なれば、輸卒も兵  
 隊のうち」というのがあった。海軍  
 では二等兵は「カラス」といわれた。  
 階級章がないからだ。一等兵になつ  
 てやっと黄線一本が付いた。陸軍だ  
 と一等兵は星二つだ。昭和十七年十  
 一月まで二等兵は四等兵といわれた。  
 もっとも大正九年三月まで五等兵が  
 あった。

前近代的な身分差は、明治維新後  
 の「戸籍編成法」にまでさかのぼる。  
 同法は明治四(一八七一)年に施行  
 されたが、同二年すでに華族・士族  
 の制があり、旧幕臣を士族とした。  
 これでは不公平というので旧藩士を  
 士族または卒族とした。五年には卒  
 を廃止した。それまで士族以外に華  
 族、卒、祠官、僧侶、平民があった。  
 明治時代、海軍では海兵、火夫、  
 砲夫、看病夫等と呼ばれた。やがて  
 海兵は「水勇」となり「水夫」とな  
 った。  
 徳島藩の足軽以下は無格奉公人に

属して、つまり「御目見え」以下だ  
 った。槍、鉄砲足軽は三人扶持五石  
 が平均だった。御持弓は三人扶持六  
 石、江戸勤務になると一人扶持一石  
 の加贈があった。収入は扶持(一人  
 扶持は年に一石八斗二升五合)を合  
 わせると年額十石四斗となる。収入  
 が少ないので生活は苦しかった。も  
 つとも、拝領している組屋敷で野菜  
 果物を作って生活の足しにした。  
 しかし、江戸中期以降藩財政の悪  
 化に伴い家臣の祿を減らした。徳島  
 藩では足軽からも銀一歩(分)を差  
 し出させた。  
 徳島藩では御小人、御掃除御番人、  
 諸下代、御下男、御弓の中で特に功  
 労のあった者は、格付(幕府の御目  
 見え)に取り立てられることもあつ  
 た。例外中の例外として百五十石取  
 りや日帳格、小奉行格に出世した例  
 もある。  
 余談だが、筆者も「カラス」を経  
 験した。カラスを三カ月務めてやつ  
 と一等兵になった。一等兵を九カ月  
 務めたが実に長く感じた。一カ年が  
 過ぎて上等兵となり機関学校へ入校  
 した。びっくりするほど扱いがよく  
 なった。



足軽

(終わり)

## 科学

## センター



ホームページ <http://www.ananscience.jp/science/>

### 特別観望会

「冬の一等星を全制覇」

(有料・要申込)

冬は、一等星をたくさん見ることが  
 できます。望遠鏡などを使って冬の  
 一等星をすべて観察していきます。  
**日時** 2月21日(金) 午後7時～9時  
**参加方法** 事前に電話、またはホーム  
 ページからお申し込みください。  
**参加料** 大人300円、高校生250  
 円、小中学生200円、幼児無料  
 ※悪天候の場合は中止します。

### おもしろ科学実験(無料)

**日時** 土・日曜日の午前11時～、午後  
 2時20分～の2回  
 ※テーマはお問い合わせください。

### わくわく科学の広場 「室内で揚げるミニ凧を作る」(無料)

紙のような薄い発泡スチロールを使  
 って小さな凧を作ります。  
**日時** 2月11日(木) 午前10時～、午後  
 1時30分～の2回  
**参加方法** 当日、開始時間までにお越  
 しくください。

### 化石発掘コーナーを新設

来館された方が自由に化石発掘体験  
 できる「化石発掘コーナー」を新設し  
 ました。開館時間内(夜間を除く)で  
 あれば、いつでも無料で体験できます。  
 発掘に必要な道具は事務室に用意し  
 ています。指導員に申し出てください。  
**設置場所** 体験館北側

### おもしろサイエンスフェスタ

(無料)

科学実験や科学工作を楽しめる「お  
 もしろサイエンスフェスタ」を開催し  
 ます。くわしくは、2月下旬に市内の  
 学校を通じて配布するチラシをご覧く  
 ださい。

**実施日時** 3月15日(土)、16日(日) 午前  
 9時30分～午後4時

**問い合わせ** 科学センター  
 (☎42-1600)へ  
**2月の休館日**  
 3日(月)、10日(月)、17日(月)、24日(月)